第1講 【近世編】アジアの繁栄と近世の日本
PART1 清の統一と拡大

Chapter1　明の滅亡と清の統治

目標　清の漢民族に対する統治法の特色とはどんなものか知ろう。
清の全盛期を現出した３代連続の皇帝とは？

1　清の成立と明の滅亡

①**後金**の建国→ 1616年，初代太祖〔　　　　　　　　〕による
　女真〔女直〕（＝満州）諸部族を従えアイシン（満州語で金）を建国し明に対抗
②**清**への改称→ 1636年，２代**太宗**〔　　　　　　　　　〕による
　1635年　内蒙古のチャハルを押さえる→のち藩部とする
　1636年　満州人・漢人・モンゴル人に推され皇帝と称する
③〔　　〕の滅亡→ 1644年，**李自成**の反乱軍に北京を占領される
　マテオ = リッチは明末に中国初の世界地図である『坤輿万国全図』を作成

2　清の統治─「清の平和」─

清の皇帝は中華皇帝と北方遊牧社会のハンを兼ねる存在に
※首都〔　　　　〕の**紫禁城**に常駐しつつ，夏は北方の離宮・猟場で過ごす。
※中央官制の要職の定員は満・漢同数とし，**朱子学**を尊重，**科挙**制度を続けるなどの懐柔策。ただし漢人男性には**辮髪〔弁髪〕**を強制するなどの威圧策も。
※モンゴル・青海・チベット・新疆は〔　　　　〕として**理藩院**に統括されるが，藩部の習慣や宗教についてはほぼ干渉せず。特にチベット仏教〔ラマ教〕は手厚く保護。

弁髪

※軍制では漢人の**緑営**の他に，満・蒙・漢３軍編制の**八旗**を各地に駐屯させる。
①３代順治帝（位 1643～61年）
　1644年　**呉三桂**に導かれ盛京（現在の瀋陽）から**北京**に遷都
　　　※南方の雲南・広東・福建に３名の漢人武将を配置し藩王とする（＝三藩）。

②４代〔　　　　　　〕（位 1661～1722年）

1661年　〔　　　　　　〕**〔国姓爺〕**とその一族がオランダ人を駆逐して**台湾**を占領

※ここを拠点に清に抵抗し明の再興をはかる。

1673年～**三藩の乱**（～81年）を鎮圧

1683年　〔　　　　〕を領土とする

※厳しい貿易制限である〔　　　　〕**政策**で鄭氏の財源を断ち降伏させる。

※その後は貿易開放に転じ，広州･厦門･寧波･上海に貿易を管理する海関を置き，４港での海外貿易を公認した（＝**互市貿易**）。

1689年　**ネルチンスク条約→**〔　　　　　　〕との対等条約

1706年　〔　　　　〕問題→ローマ教皇に反発し典礼否認派の宣教師の布教を禁止

※ヨーロッパで中国への関心が高まり，**シノワズリ**〔中国趣味〕が流行した。

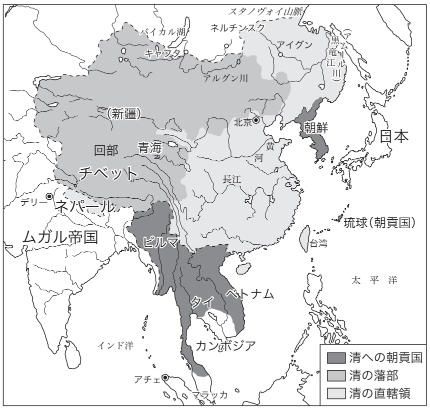
1717年　税制の**地丁銀制**開始

③５代〔　　　　　　〕（位 1722～35年）

1720年　チベットに進出→藩部とする

1724年　**キリスト教の布教禁止**→宣教師はマカオに追放

※中国全図『皇輿全覧図』を作成したブーヴェ〔白進〕や円明園を設計した**カスティリオーネ**〔郎世寧〕のように，イエズス会宣教師は登用されていた。



清代のアジア

青海に進出→藩部とする

1727年　**キャフタ条約**→未定だった西部（モンゴルとシベリア）の国境画定

1732年　**軍機処**の設置→皇帝直属の諮問機関

④６代〔　　　　　　〕（位 1735～95年）

1757年　貿易制限令→対ヨーロッパ貿易を〔　　　　〕１港に限定＝**公行**制

1758年　タリム盆地のジュンガルを平定→藩部とする

※翌年，藩部となった東トルキスタンと合わせ**新疆**（＝新しい領土）と称する。

1792年　イギリス使節**マカートニー**渡来（～93年）→自由貿易を要求するも不成功

まとめ

満州民族である清の漢民族支配は，懐柔策と威圧策の同時並行であった。
清の全盛期は４代康熙帝・５代雍正帝・６代乾隆帝の時代であった。

Chapter2　清と周辺諸地域

目標
清が周辺諸国との関係に求めるのは，何という体制だったかを学ぼう。
清が朝貢や貿易で集積していった金属について知ろう。

1　清と朝鮮

属国扱いの**朝鮮〔李朝〕**は 1637年以来清に**朝貢**し正式に〔　　　　〕を受けていた

※清も明と同様に伝統的な中華帝国の〔　　　　〕**秩序**を意識。

① 16 世紀の朝鮮→漢民族への納得の服属

明の科挙制度のなかで高麗以来の特権階級〔　　　　〕が官僚の大部分を占める

② 16 世紀末の朝鮮→明への恩義

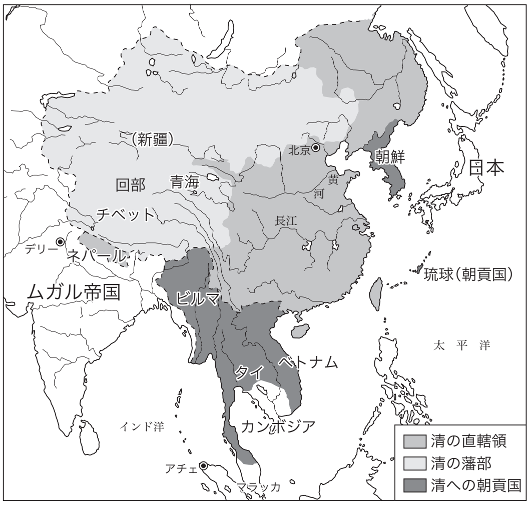
豊臣秀吉による**文禄・慶長の役〔壬辰・丁酉倭乱〕**（1592～98年）による被害

③ 17 世紀半ばの朝鮮→満洲民族への不服の服属

清の侵攻を受け朝貢せざるを得ない状況に

※朝鮮こそが明を継ぐ中国文化の継承者であるという，両班による「**小中華**」の意識。

※両班層の間では〔　　　　〕の儀礼が清よりも厳格に守られ，**朱子学**が盛んになった。



清代のアジア

2 清と琉球

属国扱いの琉球王国は清に**朝貢**し正式に**冊封**を受けていた

※毎年進貢船を派遣し清からは冊封使が来琉する一方，**薩摩藩島津氏**の支配を受ける「**日中両属**」状態。

※日中双方の要素を含む琉球独自の文化が，王府の置かれた〔　　　　〕**城**を中心に開花。

首里城正殿

3 清とその他の諸国

18 世紀以降, 清の過密地域から, 国内の辺境地域や東南アジア各地に移民する〔　　　　〕（中国との関係を維持）や〔　　　　〕（現地人化）が増加。

※清国内の人口増加の背景には，大航海時代に流入した，荒れ地や山地でも栽培できる**トウモロコシ**や〔　　　　　　　　〕など中南米原産の作物の普及や，〔　　〕・陶磁器・綿織物・絹織物などの生産に加え，商業の発展があった。

※清は諸国からの**朝貢**や貿易（海禁→緩和→海禁）などで**銀**を集積。

A　インドシナ半島（ベトナム〔大越〕・タイ〔シャム〕・ビルマ）→ 18 世紀後半に属国化

B　ネパール

まとめ

清は周辺諸国との関係に，中華帝国の伝統である冊封体制を求めた。

清は朝貢や貿易を通じて，メキシコ産や日本産の銀を集積した。

第１講　PART1　確認問題

1　後金を建国した人物はだれか。

①　フビライ　　②　ヌルハチ
③　ホンタイジ　　④　ダヤン

2　1644年に，明を滅ぼした軍の指導者はだれか。

①　李自成　　②　李舜臣
③　呉三桂　　④　朱元璋

3　清において満・蒙・漢３軍編制となっていたものは何か。

①　緑営　　②　理藩院
③　軍機処　　④　八旗

4　清がロシアとの間で結んだ最初の対等な条約は何か。

①　キャフタ条約　　②　ユトレヒト条約
③　ネルチンスク条約　　④　ウェストファリア条約

5　三藩の乱を鎮圧して，中国支配を確立させた清朝４代皇帝はだれか。

①　乾隆帝　　②　康熙帝
③　雍正帝　　④　順治帝

6 ５代雍正帝と６代乾隆帝の時代に，円明園を設計した人物はだれか。

① ブーヴェ　② マテオ＝リッチ
③ マカートニー　④ カスティリオーネ

7 ６代乾隆帝の時代に始まった制度・政策は何か。

① 公行制　② 地丁銀制
③ 科挙制度　④ 海禁政策

8 清の時代に意識された，伝統的な中華帝国の秩序は何か。

① 華夷　② 新疆
③ シノワズリ　④ 冊封

9 朝鮮が豊臣秀吉によって攻められたできごとを何というか。

① 三藩の乱　② 白蓮教徒の乱
③ 壬辰・丁酉倭乱　④ 天理教徒の乱

10 琉球王国を支配していた藩はどこか。

① 松前藩　② 長州藩
③ 対馬藩　④ 薩摩藩

第 1 講　PART1　確認問題 解答

1 解答：②　ヌルハチは女真〔女直〕諸部族を従え，1616 年に金を建国した。

①：1267 年に元を建国した人物。
③：ヌルハチの子で，後金第二王となった人物。
④：明代の王で，モンゴルの勢いを復興させた人物。

2 解答：①　李自成は，国号を大順として王を称したが，明の武将である呉三桂に敗れた。

②：朝鮮の水軍を率いて豊臣秀吉の朝鮮侵略を迎え撃った人物。
③：明の有力武将であったが，李自成の反乱を機に清に降り，清軍の北京入城を先導した。
④：元末の紅巾の乱に加わり，明を建国した人物。

3 解答：④　女真の狩猟組織から発達したもので，満州人の満州八旗から，蒙古八旗・漢軍八旗に拡大した。

①：清朝 3 代の順治帝による北京入城後に編制された，漢人による軍事組織。
②：征服地の藩部を統轄するために置かれた機関。
③：清朝 5 代の雍正帝の時代に置かれた諮問機関。

4 解答：③　清の康熙帝とロシアのピョートル 1 世の間で結ばれた国境に関する条約。

①：ロシアとの間で結ばれた, 未定だった西部（モンゴルとシベリア）の国境に関する条約。
②：1713 年に結ばれたスペイン継承戦争の講和条約。
④：1648 年に結ばれた三十年戦争の講和条約。

5 解答：②

康熙帝は台湾やジュンガルを占領し，雍正帝，乾隆帝へと続く清の全盛期を現出させた。

①：6 代皇帝で，清朝の領土を最大に拡張した。
③：5 代皇帝で，キリスト教の布教を禁止し，軍機処を設置した。
④：3 代皇帝で，呉三桂に導かれ盛京（現在の瀋陽）から北京に遷都した。

6 解答：④

円明園は離宮として建設され，西洋風の建物と庭園をもつ。

①：5 代雍正帝の時代に中国全図『皇輿全覧図』を作成したイエズス会宣教師。
②：明末に中国初の世界地図である『坤輿万国全図』を作成したイエズス会宣教師。
③：6 代乾隆帝の時代に，自由貿易を要求するために渡来したイギリス使節。

7 解答：①

公行とは特許を得て貿易にあたった商人の組合で，唯一の貿易港となった広州で結成された。

②：4 代康熙帝の時代に始められた制度。
③：隋の時代に始まった官吏登用制度で，清の時代にも続けられた。
④：4 代康熙帝の時代にとられた政策。

8 解答：①

華夷は儒教の宋学（朱子学）の理念で，明の時代にも意識された。

②：新しい領土のこと。
③：18 世紀を中心にヨーロッパで流行した中国趣味のこと。
④：国の有力者が，中国皇帝から国王として承認を受けること。

9 **解答：③**　壬辰・丁酉倭乱は文禄・慶長の役とも呼ばれる。

①：清朝で 1673 ~ 81 年に呉三桂などの三藩王が起こした反乱。
②：清朝で 1796 年に起こった農民反乱。
④：清朝で 1813 年に起こった白蓮教徒の一部による農民反乱。

10 **解答：④**　琉球王国は，清からは冊封使が来琉する一方，薩摩藩島津氏の支配を受ける「日中両属」状態にあった。

①：蝦夷地に住むアイヌとの間で交易を行っていた。
②：どこの国も支配していない。
③：朝鮮との間で貿易を行っていた。